

# 動作確認チェックシート

検査日	2024年 3月 6,7日	(機械の仕様・規格を記入する。)			
商品名	紫外可視分光光度計	電源電圧	単相 100~240V 190VA	測定項目	%T, %R, Abs, E
型式	UV-2550	電源周波数	50 / 60Hz	方式	ダブルビーム
メーカー名	SHIMADZU	測定有効波長	190~900nm		ダブルモノクロ
機械Ser,No	A10364700833 LP	測定モード	スペクトル, カイネティクス, フォトメトリック	制御	パソコン, Win xpro
製造年月	年 月	光源自動切換	重水素 ヨウ素タングステン		

チェック項目	主な確認内容	チェック(○×)
1 外観	筐体・キャスター・継手・スイッチ等に著しいキズ・破損・動作不良はないか。	○
2 起動動作	POWER ON時に異常(異音・異臭・漏電・暴走・アラーム表示等)はないか。	○
3 SW設定	SWの機能は正常か。	○
4 保管・出荷準備	水抜き・ビス締め・清掃・入庫元に関するシール等を取り除く。	○
5 確認シール	動作確認済シールを貼る	○

備考(動作確認内容・不具合内容等)

機器の仕様・規格を満たす事を確認する。

◎ SW類 ○ 電源SW 確認

◎ 表示類 ○ 制御ソフトによるディスプレイ表示

◎ 装置性能確認

① SELFチェック OK

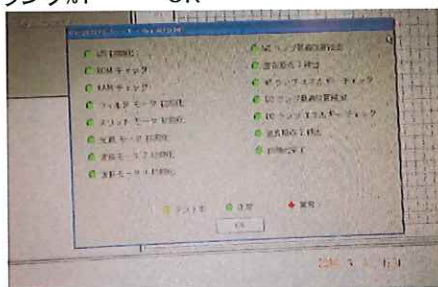
② ブランク%T OK



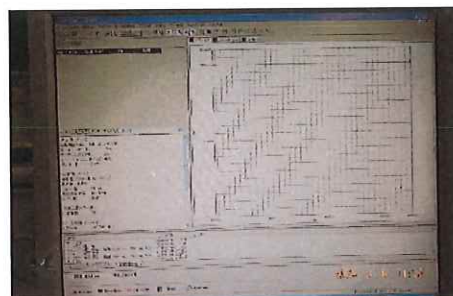
装置外観



測定アタッチメント



セルフチェック



190~900nm スリット 2nm %T ブランク測定

取扱説明書(有)

## 修理・改造履歴

年月日	修理・改造記録		作業者
2022.6.2	PC起動時	ID admin パスワード 11111111	佐藤

File Maker入力

(備考欄コメント)

[責任者]

動作(OK) 作業工数[ 16H] 制御ソフト UVproveのセキュリティが必要な場合は再インストール  
 検査担当者[ 佐藤 ] して下さい。

ユーザー名[ ]

出荷日 年 月 日

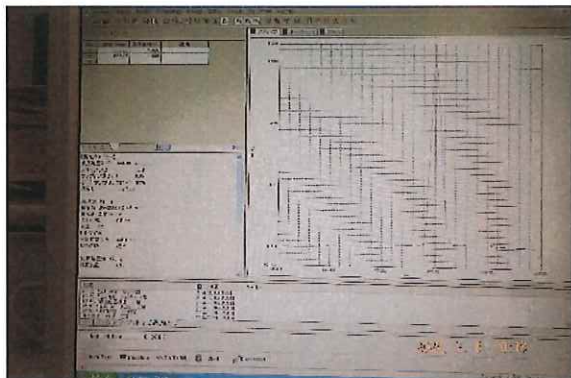


◎ 測定操作

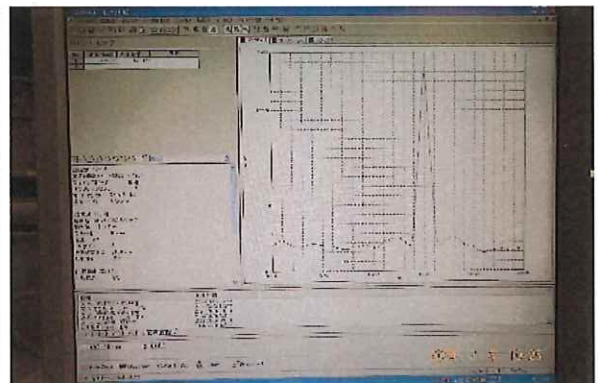
- ① 装置電源を投入。
- ② ケーブルを接続後、パソコンを立ちあげる。
- ③ UVProbeを起動。
- ④ アイコンのMをクリックして構成設定を行う。
  
- ⑤ CONNECTをクリックして装置とパソコンを接続する。
- ⑥ 分光計の初期化実施。ランプ点灯30分以上待機
- ⑦ BASELINE測定実施。
- ⑧ 使用測定波長付近で AUTO ZERO
- ⑨ 測定パラメータを入力。(測定したい項目)
- ⑩ STARTをクリックして本来の測定を実施する。

◎ 装置チェック

波長正確さ            OK

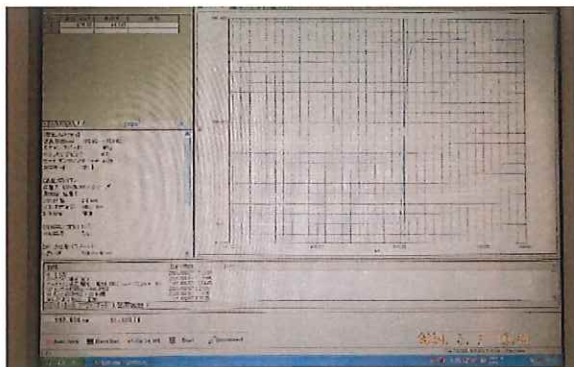


656.1 nmチェック 実測 656.05 nm

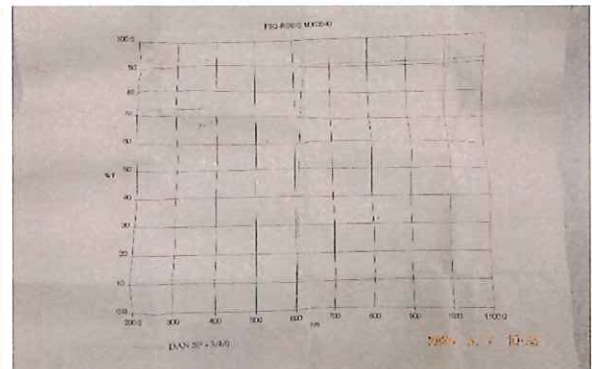


486.0nmチェック 実測 486.0nm

◎ 6100nmフィルター CUT ON 波長確認 OK



測定結果 CUT ON 610.5 nm



同左リファレンス